

■観光の魅力づくり推進

【商工費】1,000万円
(商工観光部 観光振興課)

観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、豊富な観光資源を活用した個性ある観光地づくりに寄与する事業に対して補助金を交付します。対象事業として温泉源・配湯施設の維持管理、清掃機器の更新・修繕、集客施設整備、誘客サイン整備等があり、補助率は5/10～9/10以内です。(対象事業により異なります)



観光資源である温泉の維持管理等に入湯税を活用します

■観光インフラ整備等促進実行調整基金

観光の基盤整備、施設整備等への活用を目的に、毎年度、市へ納入される入湯税収入額相当額を積み立てる基金です。

6 京丹後ブランドの販売戦略

■丹後の食の魅力を都市部において発信します

■都市部における丹後の食の魅力発信

【農林水産業費】(新規)167万円
(農林水産環境部 農政課)

丹後で生産される農作物等を活用したイベントの開催など、政策企画委員のアドバイスを受けながら、丹後の食の魅力をJ R京丹後伊勢丹などにおいて発信します。



丹後の食と地酒の組み合わせによるPR

■京丹後市の応援の輪を全国に広げます

■京丹後ふるさと応援団の運営

【総務費】122万円
(企画総務部 企画政策課)

京丹後市の魅力を全国に発信し、交流人口の増加と本市への移住の促進を図るため、「京丹後ふるさと応援団」を組織して、地域の発展に向けた応援活動をしていただける人々の輪を全国に広げています。また、団員の中から「京丹後ふるさと応援大使」を委嘱し、本市をPRする特製名刺を配付するなど全国各地で京丹後市の魅力発信を行っていただくほか、団員同士の連携・交流を深めるため、「団員交流会」を予定しています。
○入団資格 京丹後市以外に在住の方
○入団費 年1,000円
○特典 会報誌などの送付、市内協賛店での優待特典など
○団員数 311人(平成25年1月末現在)



平成25年2月の「ふるさと応援団交流会」の様子

■6次産業支援事業補助金

【農林水産業費】90万円
(農林水産環境部 農政課)

農家などを対象として、丹後産の農産物等を活用した加工品の開発販売などの6次産業化を支援します。
○補助対象経費：30万円以上
○補助率：補助対象経費の3分の2以内
○限度額：限度額30万円



補助金を活用し開発した粉末しょうが

■丹後の魅力を発信します

■特産品ショップ ホット丹後

(京丹後ブランドチャレンジショップ運営補助)
【商工費】266万円
(商工観光部 商工振興課)

京都市上京区にある特産品ショップ「ホット丹後」の事業運営を支援します。「ホット丹後」では、都市部における地場産品の紹介や販売、丹後の情報・魅力発信に取り組んでおり、都市住民との交流にも努めています。平成25年度からは、「ホット丹後出展者会」が選定する事業者が主体となり、店舗設置元である丹後地域地場産業振興センターと協力して店舗運営を行います。丹後地域地場産業振興センターが行う店舗運営と丹後の魅力発信強化のための取り組みに対し、関係市町とも連携して支援を行います。



特産品ショップ「ホット丹後」

II 暮らしの中でのいのちが輝く
環境循環都市

環境先進都市推進プロジェクト構想

1 自然環境の保全と創造

■地域循環型農業支援事業

【農林水産業費】200万円
(農林水産環境部 農政課)

環境に配慮した農業を推進するため、堆肥等資材の購入費用の一部を助成します。
○対象者：市内の農業者、農作物生産団体等
○対象資材：堆肥、有機肥料、緑肥、液肥
○補助率：購入経費の1/4以内
○栽培規模：施設栽培 3㎡以上
露地栽培 10㎡以上
○交付限度額：個人10万円
農業法人等20万円



ほ場への液肥散布の様子

■コウノトリと共生できる豊かな地域づくりを進めます

■コウノトリもすめるふるさとづくり支援事業補助金
【農林水産業費】60万円
(農林水産環境部 農政課)

生物多様性を育む農業を推進するため、多様な生物が息づく水田ビオトープなどの自然環境整備に取り組む団体等を支援します。(平成24年度～平成28年度)
○補助率：対象事業費の8/10以内
○補助限度額：10万円
○対象事業費：事業採択1万円以上



久美浜町小桑地区の水田ビオトープ

■環境にやさしい木質エネルギーを活用します

■薪ストーブ・ペレットストーブ設置費補助金
【衛生費】25万円
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

地球温暖化対策と地域資源の活用を市民の皆さんと一緒に進めるため、平成22年度から薪ストーブ・木質ペレットストーブの設置費に対し補助金を交付しています。これまでに28件の補助を行いました。薪・ペレットストーブによる二酸化炭素削減量は年間約42tになります。



薪ストーブ

2 ごみ・廃棄物対策

■廃棄物減量等協力謝金

【衛生費】621万円
(市民部 市民課)

各自治会の協力を得て、ごみステーションの管理と分別収集の指導・啓発を実施し、リサイクルの推進を図ります。

ステーション数：414か所



資源ごみステーション

3 循環型社会の構築

■エコエネルギーセンターの指定管理

【衛生費】2,000万円
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

循環型社会の形成を図るため、エコエネルギーに関する情報発信及び資源の利活用等環境に関する学習の普及並びに有機系未利用資源の再資源化を促進する拠点として京丹後市エコエネルギーセンターが設置されています。この設置目的に応じて、センターを常に良好な状態にあるよう管理し、効率的に運営するために指定管理者制度を活用して、施設の維持・管理を行います。



京丹後市エコエネルギーセンター(弥栄町船木)